

BTMU CHINA WEEKLY

発行：三菱東京UFJ銀行 国際業務部 中国業務支援室

編集：三菱UFJリサーチ&コンサルティング 海外アドバイザリー事業部 中国グループ 情報開発チーム

EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は11月中旬から下旬にかけて公布または施行された法令を取りあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れたものを含んでいます。

[法規]

○「中華人民共和国増値税暫定施行条例」
(国務院令第538号、2008年11月10日
改正・公布、2009年1月1日施行)

主な改正点は、①固定資産の仕入税額控除を可としたこと、②輸送費の7%控除を明記したこと、③農産物購入について13%控除を明記したこと、④小規模納税人の徴税率を3%としたこと、⑤国外の企業・個人等が国内で課税役務を提供し、国内に経営機構がない場合、国内の代理人または購入者を源泉徴収義務者と明記したこと、など。

○「中華人民共和国消費税暫定施行条例」
(国務院令第539号、2008年11月10日
改正・公布、2009年1月1日施行)

主な改正点は、①課税品の販売、自己使用、委託加工、輸入での税額計算で従価定率法と従量定額法のほか、それらの複合の場合の計算方法を明記したこと、②課税品の税額計算価格が明らかに低く、かつ正当な理由がない場合は、税務機関が課税計算価格を査定するとしたこと、③課税品販売の場合の納税地を納税者の所在地または居住地としたこと、など。

○「中華人民共和国営業税暫定施行条例」
(国務院令第540号、2008年11月10日
改正・公布、2009年1月1日施行)

改正の主な点は、①運輸業務を請け負い一部業務を他者に委託した場合、受取代金から他者に支払った費用を控除した額を営業額としたこと、②旅行業務を請け負った場合も同様としたこと、③建設業の労務その他の課税労務について課税労務発生地は税務機関に申告・納税としたこと、④課税労務提供、無形資産譲渡、不動産販売の価格が明らかに低く、かつ正当な理由がない場合は、税務機関が営業額を査定するとしたこと、⑤国内保険機構の貨物輸出保険料を免税としたこと、⑥国外の企業・個人等が国内で課税労務提供、無形資産譲渡、不動産価格販売を行い、国内に経営機構がない場合、代理人または購入者を源泉徴収義務者としたこと、など。なお、各税目の税率は変わらない。

[規則]

○「財政部、国家税務総局の2008年東北・中部・内モンゴル東部地区の増値税控除範囲拡大による固定資産仕入税額還付問題に関する通知」(財税[2008]141号、2008年10月29日発布・実施)

来年1月1日から実施される消費型増値税の関連通知。東北3省、中部地区26都市、内モンゴル東部地区で試行されてきた固定資産購入時の増値税控除に関して、当年度に増加した増値税額から控除するという制限を撤廃するもの。2008年11月30日以前の未控除分が対象。

○「国家税務総局の企業所得税収入確認の若干の問題に関する通知」(国税函[2008]875号、2008年10月30日発布、2008年1月1日実施)

企業所得税の対象となる販売収入と役務提供収入について、様々なケースで税務局の確認の基準を示したもの。販売方法別の収入確定時間については、①後払いの場合は回収時、②前払いの場合は商品発送時、③据付・検収が必要な場合はその完了時(据付が簡単な場合は商品発送時)、④代理販売の場合は、販売明細受領時。役務提供収入については、納税期末に結果を見積もることができる場合は、作業進捗度に応じて確認する、など。

○「国務院関税税則委員会の輸出関税調整に関する通知」(税委会[2008]36号、2008年11月13日発布、同年12月1日実施)	鋼材(板材、帯材、線材、形材、管材など)、一部肥料、トウモロコシなど 102 品目の関税を取消、一部肥料、アルミ材、小麦、米など 31 品目の関税を引き下げなど。具体リストは、中央人民政府のウェブサイトをご参照。 http://www.gov.cn/gzdt/2008-11/15/content_1149950.htm
○「財政部、国家税務総局の労働集約型製品等商品の増値税輸出税額還付率引き上げに関する通知」(財税[2008]144号、2008年11月17日発布、同年12月1日実施)	2006年9月以降に増値税輸出還付率が一部引き下げられた品目について、再度引き上げるもの。一部ゴム・同製品、木材(5%→9%)、一部金型・ガラス製品(5%→11%)、水産物(5%→13%)、カバン、靴、帽子、傘、家具、寝具、照明具、時計(11%→13%)、一部化学品、石材、非鉄金属製品(5%または9%→11%または13%)、一部機械・電気製品(9%→11%、11%→13%、13%→14%)など。具体商品リストは、財政部のウェブサイトをご参照。 http://szs.mof.gov.cn/shuizhengsi/zhengwuxinxi/zhengcefabu/200811/t20081117_90454.html
●「商務部・税関総署公告 2008 年第 97 号」(2008 年 11 月 21 日公布、同年 12 月 1 日実施)	加工貿易制限類商品の大量追加に関する「商務部・税関総署公告 2007 年第 44 号」の取扱変更に関する公告。詳細は下記の解説をご参照。

●加工貿易制限類商品の制限措置を暫時緩和

12 月 1 日から加工貿易制限類商品に対する制限措置が暫定的に緩和される。これは上記の商務部と税関総署公告によるもので、「対外貿易の安定成長の保持」(公告前文)が目的とされている。この数年、中国の輸出は毎年 20%以上の伸びを続けてきたが、ここへ来て世界的な金融危機を背景に大幅に鈍化している。そのテコ入れ策として、8 月以降、3 回にわたって増値税輸出還付率が引き上げられたが、今度は加工貿易でも同様の措置がとられるものだ。

公告の要点は、次のとおり。

1. 「商務部・税関総署 2007 年第 44 号」(以下、44 号公告と略称)で、輸出制限類商品に指定した 1853 品目(目録の全品目)と、改めて輸入制限類商品に指定した従来の 394 品目のうち砂糖類と繊維・同製品の 272 品目について、保証金台帳「実転」政策をとる。ただし、A 類企業と B 類企業に対しては暫時「実転」を停止し、「空転」管理を行う。C 類企業に対しては、引き続き 100%の「実転」管理を行う。(注)「実転」は実際に保証金または銀行保証状を差し入れるもので、「空転」はそれを不要とするもの。
2. 44 号公告で、輸入制限類商品に指定した 394 品目の残りの 122 品目については A 類企業に対しては暫時「実転」を停止し、「空転」管理を行い、B 類企業に対しては 50%の「実転」を行い、C 類企業に対しては 100%の「実転」管理を行う。(注)上記の 122 品目リストについては、商務部のウェブサイトに掲載。
<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200811/20081105907568.html>
3. 中西部地区の A 類・B 類企業に対しては、引き続き 44 号公告の規定に従って「空転」管理を実行する。
4. 家具類については、加工貿易制限類商品(輸出制限類商品の 1853 品目)目録から除外する。(注)この目録も、上記のウェブサイトに掲載。
5. 2008 年 12 月 1 日より前に商務部門の加工貿易業務認可を得、かつ税関に登録申請を行った制限類商品の加工貿易業務については、引き続き 44 号公告の規定に従って執行する。
6. 輸出加工区、保税區等の税関特別監督管理区域については、制限類商品の管理措置を適用しない。
7. 44 号公告にある制限類商品商品の加工貿易業務の追加または変更に関する規定は、暫定的に執行を停止する。(注)これは 44 号公告の第 5 項でいう「2007 年 7 月 23 日より前に対外貿易権を取得していない東部地区の企業に対しては、制限類商品の加工貿易業務を行う申請を受理しない。」を指す。即ち、制限類商品でも加工貿易業務申請を受理するものと見られる。

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社
国際事業本部 海外アドバイザリー事業部
池上隆介

CHINA WEEKLY

WEEKLY DIGEST

【経済】

◆**国務院常務会議 軽工業・紡績業支援措置を決定**: 国務院は19日の常務会議で、軽工業・紡績工業の支援措置 6項目を発表した。具体的な内容は、①農民に対する家電品購入の補助金給付等による内需拡大、②中小企業発展専用ファンドの規模拡大、③繊維、アパレル、一部軽工業製品の増値税輸出還付率の引上げ、不合理な各種行政費用の徴収見直しによる企業の税負担軽減、④加工貿易保証金台帳の「実転」制度の暫定停止による輸出促進(詳細はEXPERT VIEWご参照)、⑤中小企業に対する金融機関の資金支援を支持、⑥技術改造等の資金面のサポートによる産業高度化の推進。世界経済の低迷に伴う輸出鈍化の影響を大きく受ける同産業に対し、産業発展、雇用確保、社会不安の回避を目的に支援策を講じるもの。

◆**燃油税改革 進展するか**: 26日に開催された国務院常務会議で、精製油の価格決定・燃油税改革案が議題に上り、今後、広く一般から意見聴取を行うことが明らかにされた。燃油税は、現行の「養路费」(道路修繕・維持費)等の費用に代わり導入されるもので、政府は、精製油の価格決定や燃油税徴収の改革の促進は、内需拡大、経済構造調整、徴税の公平化、省エネ、環境保護の観点から意義があるとしている。なお、一部では、課税基準はガソリン等の使用量とするとも言われ、小型車に有利との見方もあるが、具体的な導入時期、徴収方法などについては明らかにされておらず、草案の公布が待たれる。

【貿易・投資】

◆**人的資源・社会保障部 最低賃金の引上げを一時見合わせ**: 人的資源・社会保障部は17日、昨今の経済情勢や企業の実情に鑑み、当面、最低賃金基準の見直しを行わないとの通知を発表した。一部労働集約型の中小企業は、経営困難により就業状況が厳しさを増しており、これに伴う労働争議や仲裁ケースが増加しているという。同部は、今後、失業やリストラ等の情報収集を強化し、失業保険金の給付促進、失業者の再就職支援、労働集約型企業への重点的な資金援助、貸出強化などの政策を実施するとしている。また、同部部長が20日に行った記者会見でも、10月以降、ここ数年来で初めて都市部新規就業人数の伸びが鈍化し、求人減少等の現象が発生しており、都市部登録失業率は、通年では目標の4.5%を下回るものの、来年度以降は上昇するとの見通しを明らかにしている。

◆**2009年1月より行政手数料100項目の徴収を廃止**: 財政部、国家発展改革委員会は19日、2009年1月1日より、全国で統一的に100項目の行政費用の徴収を廃止することを発表した。近年、財政部は行政手数料の徴収について、簡素化を図って来たが、経済環境が厳しさを増す中、企業や個人の負担を一層軽減し、内需拡大を目指す景気刺激策の一環として実施するものとしている。廃止される100項目の手数料には、各種証明書の発行手数料などが含まれ、減免効果は約190億元に上るといふ。

人民元の動き

日付	Open	Range	Close	前日比	JPY Close	前日比	HKD Close	前日比	EUR Close	前日比	金利 (1wk)	上海A株 指数	前日比
2008.11.17	6.8283	6.8261~6.8297	6.8269	0.0027	7.0282	0.0003	0.8808	0.0002	8.6503	-0.0227	2.7000	2132.91	46.23
2008.11.18	6.8270	6.8254~6.8288	6.8284	0.0015	7.0920	0.0638	0.8810	0.0002	8.5916	-0.0587	2.6400	1998.49	-134.42
2008.11.19	6.8290	6.8282~6.8321	6.8285	0.0001	7.0600	-0.0320	0.8811	0.0001	8.6073	0.0157	2.6500	2119.28	120.79
2008.11.20	6.8308	6.8308~6.8358	6.8345	0.0060	7.1690	0.1090	0.8817	0.0006	8.5591	-0.0482	2.6000	2083.77	-35.51
2008.11.21	6.8350	6.8305~6.8372	6.8311	-0.0034	7.1610	-0.0080	0.8813	-0.0005	8.5566	-0.0025	2.5200	2068.75	-15.02

RMB レビュー&アウトルック

今週の人民元は中銀基準値が6.8300近辺で発表される中、市場取引でも狭い値幅での取引に終始した。週初は前週末比小幅安となる6.8283でオープンしたものの週末にかけ国内輸入筋と思われるドル買い需要に週間安値となる6.8372まで下落し、6.83近辺まで反発して越えた。来週も依然として月末資金需要による輸入筋のドル買い圧力が強まるのが予想されるものの、人民元為替相場は足もとの世界経済混乱の下、現状相場水準を維持するという当局の強い意志を反映した値動きにも見受けられ、来週も同水準での小動きを予想する。尚、17日には中銀より第3四半期の金融政策報告が発表され、中国経済の下振れリスクが高まる中、十分な流動性確保に向けた措置の必要性が指摘されている。今月末から12月にかけては経済運営方針を決める全体経済工作会議が予定されており、こうしたイベント前後の政策発表などには注意が必要である。(11月21日)

(市場営業部 為替営業推進グループ グローバル営業ライン)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さい。宜しく申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。